

CASBEE-広島（2010年ver.1）
アイレスト中町サンテ・フェスタ大道り新築工事

 用途等で評価が不要となる項目について
 ■は、自動的に網掛けが入ります
 欄に数値またはコメントを記入

 ■使用評価マニュアル CASBEE広島 2009年版
 ■ベース評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

スコアシート	実施設計段階	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
			評価点	重み係数	評価点	重み係数	
配慮項目							
Q 建築物の環境品質							
Q1 室内環境							
1 音環境							
1.1 騒音	1 暗騒音レベル		2.6	0.15	2.6	1.00	2.6
1.2 遮音	1 開口部遮音性能		3.0	0.40	3.0	0.40	
	2 界壁遮音性能		3.0	1.00	3.0	1.00	
	3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	-	-	-	
	4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	0.40	3.0	0.40	
	1.3 吸音		3.0	0.93	3.0	0.30	
			3.0	0.07	3.0	0.30	
			-	-	3.0	0.20	
			1.0	0.20	1.0	0.20	
2 溫熱環境			2.3	0.35	3.0	1.00	2.7
2.1 室温制御	1 室温設定		3.0	0.50	3.0	1.00	
	3 外皮性能		3.0	0.58	-	-	
	4 ゾーン別制御性		3.0	0.35	3.0	1.00	
			3.0	0.07	-	-	
			-	-	-	-	
	2.2 湿度制御		1.0	0.20	-	-	
	2.3 空調方式		2.0	0.30	-	-	
3 光・視環境			2.3	0.25	4.3	1.00	3.6
3.1 昼光利用	1 昼光率	共用部窓なし、住居2.8%、事務所0.8%	1.8	0.30	4.6	0.50	
	2 方位別開口	2/3の住戸の二方向に窓の設置があり	1.0	0.60	5.0	0.50	
	3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.20	
3.2 グレア対策	1 昼光制御	カーテンレール、庇あり	2.0	0.30	4.0	0.50	
	2.2 湿度制御		2.0	1.00	4.0	1.00	
3.3 照度	1 照度		3.0	0.15	-	-	
	2 照明制御		3.0	1.00	-	-	
	3.4 照明制御		3.0	0.25	-	-	
4 空気質環境			3.1	0.25	3.5	1.00	3.4
4.1 発生源対策	1 化学汚染物質	内装材料は全面的にF☆☆☆☆の条件を満たす	4.0	0.58	4.0	0.63	
	2.2 換気	事務所窓面積が居室の1/8以上、住居窓面積が居室の1/10以上	4.0	1.00	4.0	1.00	
	1 換気量		2.0	0.38	2.6	0.38	
	2 自然換気性能		3.0	0.48	3.0	0.33	
	3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.05	4.0	0.33	
4.3 運用管理	1 CO ₂ の監視		1.0	0.48	1.0	0.33	
	2 喫煙の制御		2.0	0.04	-	-	
Q2 サービス性能			-	0.30	-	-	3.1
1 機能性			2.9	0.40	3.0	1.00	2.9
1.1 機能性・使いやすさ	1 広さ・収納性		3.0	0.60	3.0	0.60	
	2 高度情報通信設備対応		3.0	0.06	-	-	
	3 パリアフリー計画		3.0	0.06	3.0	1.00	
1.2 心理性・快適性	1 広さ感・景観		3.0	0.88	-	-	
	2 リフレッシュスペース		2.8	0.40	3.0	0.40	
	3 内装計画		3.0	0.06	3.0	0.50	
1.3 維持管理	1 維持管理に配慮した設計		-	-	-	-	
	2 維持管理用機能の確保		-	-	-	-	
2 耐用性・信頼性			3.3	0.31	-	-	3.3
2.1 耐震・免震	1 耐震性		3.0	0.48	-	-	
	2 免震・制振性能		3.0	0.80	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数	1 車体材料の耐用年数	45ニ丁磁気タイル貼40年	3.0	0.20	-	-	
	2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.7	0.33	-	-	
	3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.23	-	-	
	4 空調換気ダクトの更新必要間隔		5.0	0.23	-	-	
	5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.09	-	-	
	6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.08	-	-	
		主要配管はB以上を使用、Eを不使用	5.0	0.15	-	-	
			3.0	0.23	-	-	

2.4 信頼性	1 空調・換気設備	節水型器具を採用、系統の分離 非常用発電機設置、電源設備の地下への設置なし 各住戸にインターネット引込み、精密機器の地下への設置なし	3.6	0.19			
	2 給排水・衛生設備		3.0	0.20			
	3 電気設備		4.0	0.20			
	4 機械・配管支持方法		4.0	0.20			
	5 通信・情報設備		3.0	0.20			
			4.0	0.20			
3 対応性・更新性			2.9	0.29	3.4	1.00	3.2
3.1 空間のゆとり	1 階高のゆとり	住居部分の階高3.23m	2.4	0.06	3.8	0.50	
	2 空間の形状・自由さ		2.0	0.60	5.0	0.60	
			3.0	0.40	2.0	0.40	
			3.0	0.06	3.0	0.50	
			3.0	0.89			
3.3 設備の更新性	1 空調配管の更新性		3.0	0.17			
	2 給排水管の更新性		3.0	0.17			
	3 電気配線の更新性		3.0	0.11			
	4 通信配線の更新性		3.0	0.11			
	5 設備機器の更新性		3.0	0.22			
	6 バックアップスペース		3.0	0.22			
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.31	-	-	2.8
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30			1.0
2 まちなみ・景観への配慮		平和大通りに面し、平和大通り沿道建築物等美観形成要綱を満たしている。	4.0	0.40			4.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30			3.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			3.0	0.50			
			3.0	0.50			
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.4
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.7
1 建物の熱負荷抑制		高性能断熱材と複層ガラスを使用	3.1	0.34			3.1
2 自然エネルギー利用			3.0	0.21			3.0
2.1 自然エネルギーの直接利用			3.0	0.50			
			3.0	0.50			
3 設備システムの高効率化		ERR=11.4	4.8	0.40			4.8
4 効率的運用			3.0	0.05			3.0
4.1 モニタリング			3.0	0.50			
			3.0	0.50			
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.2
1 水資源保護			3.4	0.15			3.4
1.1 節水		節水型水栓が過半数あり、節水型便器採用	4.0	0.40			
			3.0	0.60			
1.2 雨水利用・雑排水再利用			3.0	0.94			
	1 雨水利用システム導入の有無		3.0	0.06			
2 非再生性資源の使用量削減			3.1	0.63			3.1
	2.1 材料使用量の削減		3.0	0.07			
	2.2 既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.24			
	2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		3.0	0.20			
	2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用	再生骨材の路盤材利用、床長尺塩ビシート	4.0	0.20			
	2.5 持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.05			
3 汚染物質含有材料の使用回避	2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		3.0	0.24			
	3.1 有害物質を含まない材料の使用		3.2	0.22			3.2
	3.2 フロン・ハロンの回避		3.0	0.32			
		ハロン消火剤の使用なし	3.3	0.68			
			4.0	0.33			
	1 消火剤		3.0	0.33			
	2 断熱材		3.0	0.33			
	3 冷媒		3.0	0.33			
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.1
1 地球温暖化への配慮		LCCO2=94%	3.7	0.33			3.7
2 地域環境への配慮			2.5	0.33			2.5
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25			
	2.2 温熱環境悪化の改善		2.0	0.50			
	2.3 地域インフラへの負荷抑制		3.0	0.25			
	1 雨水排水負荷低減		-	-			
2.4 汚水処理負荷抑制	2 污水処理負荷抑制		3.0	0.33			
	3 交通負荷抑制		3.0	0.33			
	4 廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.33			
			-	-			
3 周辺環境への配慮			3.2	0.33			3.2
3.1 騒音・振動・悪臭の防止	1 騒音		3.0	0.40			
	2 振動		3.0	0.50			
	3 悪臭		3.0	0.50			
3.2 風害、日照阻害の抑制			-	-			
	1 風害の抑制		3.0	0.40			
	2 日照阻害の抑制		3.0	0.70			
3.3 光害の抑制			3.0	0.30			
	1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	光害対策チェックリストの過半を満たし、広告物はない	4.4	0.20			
	2 昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		5.0	0.70			
			3.0	0.30			